

平成24年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月10日

上場取引所 大

上場会社名 ナトコ株式会社

コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成24年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第3四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第3四半期	10,078	5.8	720	△13.8	751	△13.7	347	△6.4
23年10月期第3四半期	9,525	7.4	836	△2.1	870	△0.3	370	△12.2

(注) 包括利益 24年10月期第3四半期 468百万円 (△2.7%) 23年10月期第3四半期 481百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第3四半期	47.38	—
23年10月期第3四半期	50.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第3四半期	17,002		13,013			71.5
23年10月期	16,965		12,662			70.3

(参考) 自己資本 24年10月期第3四半期 12,165百万円 23年10月期 11,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年10月期	—	8.00	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	7.3	1,150	3.5	1,180	1.7	570	9.9	77.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 耐塗可精細化工(青島)有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期3Q	7,324,800 株	23年10月期	7,324,800 株
② 期末自己株式数	24年10月期3Q	847 株	23年10月期	782 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期3Q	7,323,981 株	23年10月期3Q	7,324,018 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に景気は緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、欧州の債務危機や中国などの新興国の成長鈍化、円高の長期化等により依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループは新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開するとともに、顧客ニーズに即した環境対応型製品や高機能製品の開発に注力いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高10,078百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

一方、利益面におきましては、経費削減に努めたものの、依然高止まりを続ける原材料価格の影響により、営業利益720百万円（前年同期比13.8%減）、経常利益751百万円（前年同期比13.7%減）、四半期純利益347百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械を中心に需要が堅調に推移したことに加え、環境対応型塗料の拡販により、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。木工建材用塗料分野では、塗装レス製品の需要割合が増加した影響を受け、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。無機建材用塗料分野では、大手ユーザーの需要が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、樹脂素材分野においては、スマートフォン向けの需要が好調に推移し、また、シンナーにおいては、前連結会計年度で見直した販売体制のもと、新規ユーザーの取引が増加し、売上高は前年同期に比べ大きく増加いたしました。

その結果、塗料事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は8,868百万円（前年同期比11.4%増）、セグメント利益は972百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

②ファインケミカル事業

LCD用微粒子及び化成品における光学材料向けコーティング材やシリコン系表面機能材料は、海外メーカーの在庫調整の影響を受け、需要が著しく減少したため、売上高は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は1,041百万円（前年同期比27.5%減）、セグメント利益は131百万円（前年同期比51.5%減）となりました。

③産業廃棄物収集運搬・処分手業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、積極的な営業活動による新規ユーザーの獲得で、廃棄物の取扱量が増加し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分手業における当第3四半期連結累計期間の売上高は168百万円（前年同期比32.8%増）、セグメント利益は29百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は11,940百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円増加いたしました。これは主に有価証券が99百万円減少したものの、現金及び預金が132百万円、商品及び製品が124百万円、原材料及び貯蔵品が71百万円増加したことによるものであります。固定資産は5,062百万円となり、前連結会計年度末に比べ222百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が71百万円増加したものの、有形固定資産が256百万円、投資有価証券が32百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は17,002百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,502百万円となり、前連結会計年度末に比べ333百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が176百万円、賞与引当金が103百万円減少したことによるものであります。固定負債は486百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は3,989百万円となり、前連結会計年度末に比べ313百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は13,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ350百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が229百万円、少数株主持分が110百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.5%（前連結会計年度末は70.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月期の連結業績予想につきましては、平成23年12月12日に公表いたしました「平成23年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、耐塗可精細化工（青島）有限公司を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,344,065	5,476,683
受取手形及び売掛金	4,356,549	4,333,081
有価証券	199,800	100,000
商品及び製品	744,554	869,100
仕掛品	39,225	46,694
原材料及び貯蔵品	328,324	400,010
繰延税金資産	120,450	62,124
その他	551,950	658,517
貸倒引当金	△4,296	△6,206
流動資産合計	11,680,622	11,940,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,114,108	2,023,390
機械装置及び運搬具（純額）	759,667	607,823
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	130,736	117,076
有形固定資産合計	4,717,982	4,461,760
無形固定資産	134,797	206,750
投資その他の資産		
投資有価証券	271,118	238,826
繰延税金資産	9,896	9,025
その他	231,670	207,175
貸倒引当金	△80,213	△60,649
投資その他の資産合計	432,471	394,378
固定資産合計	5,285,250	5,062,889
資産合計	16,965,873	17,002,895
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,737,549	2,721,576
未払法人税等	206,589	30,009
賞与引当金	212,339	108,926
役員賞与引当金	29,950	24,299
その他	650,096	618,150
流動負債合計	3,836,524	3,502,961
固定負債		
繰延税金負債	32,087	37,362
退職給付引当金	79,424	75,776
役員退職慰労引当金	210,604	225,927
その他	144,283	147,044
固定負債合計	466,399	486,111
負債合計	4,302,923	3,989,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	2,288,760
利益剰余金	8,007,621	8,237,454
自己株式	△2,537	△2,582
株主資本合計	11,920,184	12,149,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,537	32,383
為替換算調整勘定	6,646	△17,157
その他の包括利益累計額合計	5,109	15,226
少数株主持分	737,655	848,624
純資産合計	12,662,949	13,013,823
負債純資産合計	16,965,873	17,002,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
売上高	9,525,181	10,078,196
売上原価	6,989,796	7,637,770
売上総利益	2,535,384	2,440,425
販売費及び一般管理費	1,699,137	1,719,835
営業利益	836,247	720,590
営業外収益		
受取利息	7,973	6,173
受取配当金	5,270	7,805
有価証券評価益	11,875	—
貸倒引当金戻入額	—	17,654
その他	22,380	16,176
営業外収益合計	47,499	47,810
営業外費用		
支払利息	1,023	29
売上割引	7,538	6,944
為替差損	3,602	10,350
その他	824	4
営業外費用合計	12,989	17,329
経常利益	870,757	751,071
特別利益		
固定資産売却益	346	4,555
貸倒引当金戻入額	10,199	—
投資有価証券売却益	—	1,575
特別利益合計	10,546	6,130
特別損失		
固定資産処分損	5,598	5,564
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,617	—
特別損失合計	21,215	5,564
税金等調整前四半期純利益	860,088	751,637
法人税、住民税及び事業税	287,699	237,062
法人税等調整額	99,542	55,885
法人税等合計	387,241	292,947
少数株主損益調整前四半期純利益	472,846	458,689
少数株主利益	101,973	111,673
四半期純利益	370,873	347,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	472,846	458,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,363	33,816
為替換算調整勘定	△570	△23,804
その他の包括利益合計	8,792	10,012
四半期包括利益	481,639	468,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,671	357,133
少数株主に係る四半期包括利益	101,967	111,568

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年11月1日 至平成23年7月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	7,962,539	1,435,695	126,946	9,525,181	—	9,525,181
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	7,962,539	1,435,695	126,946	9,525,181	(—)	9,525,181
セグメント利益	981,152	271,491	28,977	1,281,621	(445,374)	836,247

(注) 1. セグメント利益の調整額445,374千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年11月1日 至平成24年7月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,868,080	1,041,496	168,619	10,078,196	—	10,078,196
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	8,868,080	1,041,496	168,619	10,078,196	(—)	10,078,196
セグメント利益	972,538	131,766	29,907	1,134,213	(413,622)	720,590

(注) 1. セグメント利益の調整額413,622千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。